

# 京都橘学園生協 新たちばなさんいらっしゃ〜い

第093号



[ 新学期 ]

## 取り組み概要

日時：21/03/16.17.18  
 場所：京都橘大学 教室  
 参加者数や組合員の反応：Twitterで#新たち2021を付けて感想を呼び掛けた所、参加者から喜びの声が多数寄せられた

概要  
 ・自己紹介（班内でジェスチャーゲーム）  
 ・謎解き  
 「別室に閉じ込められた二人を、謎を解き明かし助けよう」という設定で、班内で謎解きを行った。

新入生を喜ばせるためのこだわりを形に

### POINT.1

### 対面実施にこだわる思い

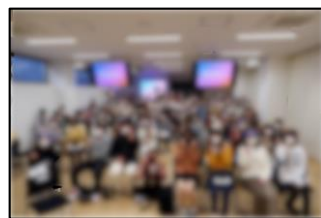


「新たちばなさんいらっしゃ〜い」は対面で開催することにこだわりぬいた企画です。開催するにあたってオンラインでの実施も検討しましたが、運営メンバーを中心に「直接顔を合わせ、友達を作ることで大学生活の充実したスタートを切ってほしい」という想いを確認し合い、対面実施に踏み切りました。元々3月17.18日開催予定でしたが、参加希望者が想定数を超えたため16日も実施するなど参加希望者が多かったです。また、当日新入生同士がLINEの友達追加をしている様子や、楽しく話している様子、アンケートの満足度の高さから、友達を作るきっかけになったのではないかと思います。こだわりぬいた「友だちを作ってほしい」という想いを新入生に届けることができました。

### POINT.2

### 対面実施への覚悟

「対面実施したい」という想いを実現するために、例年に無い対策を講ずる必要がありました。京都教育大学生協の感染症対策を参考にしながら、マニュアルを作成し、リハーサルにて当日スタッフへ共有しました。アルコール消毒・検温・フェイスシールド着用はもちろん、休憩時の動線や体調不良者の対応、体調チェックシートの記入など綿密な感染症対策を講ずることで、対面実施を実現することができました。企画を実現させたいという想いを叶えるための覚悟を感じることができそうです。



### POINT.3

### みんなで新入生を喜ばせる



企画当日は、「新たちばなさんいらっしゃ〜い」を作ってきた運営メンバー以外の生協学生委員も、一人ひとりが自分の役割を自覚し、全員が「新入生を喜ばせたい」という想いをもって取り組むことができました。新入生に生協学生委員のメッセージつきのお菓子を渡したり、企画終了後は「大学生活楽しんでね」のメッセージを持ち、見送ったりと心が温かくなるような工夫もされていました。生協学生委員会が一丸となって、「新入生を喜ばせる」という同じ方向を向き、喜んでもらえるような工夫を凝らしたことが、新入生の「楽しかった」「友だちを作れた」の声につながったのではないかと思います。

